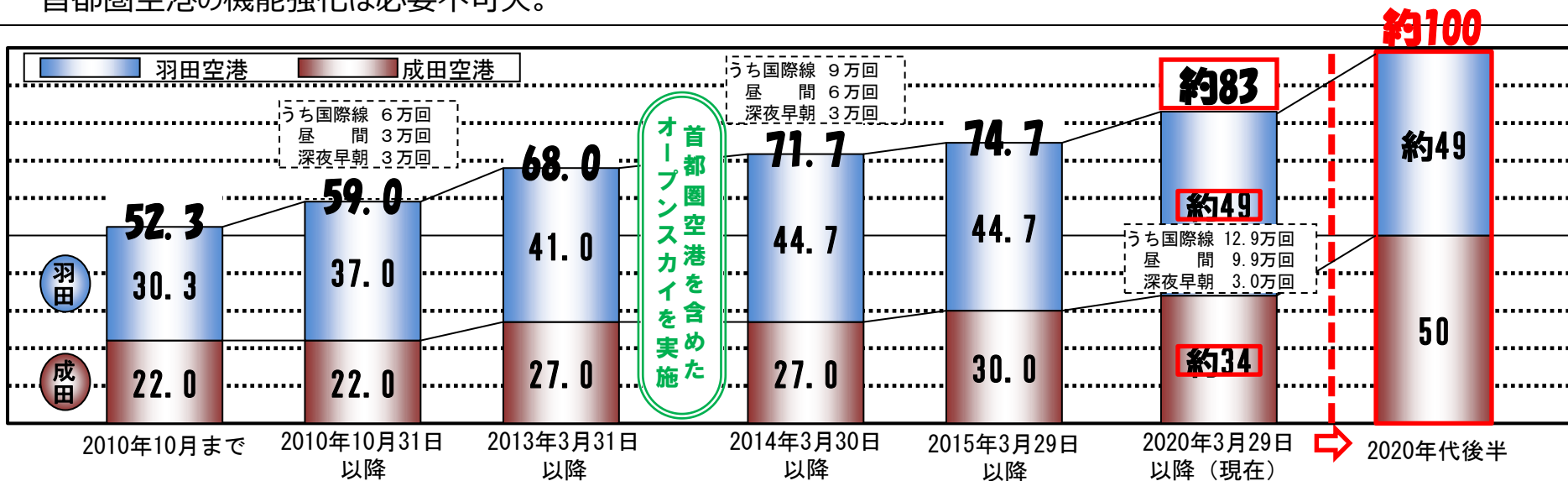


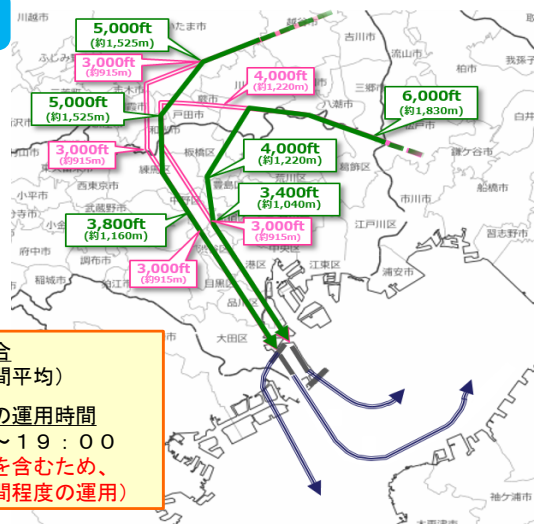
首都圏空港の機能強化について

- 羽田空港・成田空港は旺盛な航空需要に対応するため、これまで段階的に増枠を実施。
- 2030年訪日外国人旅行者数6,000万人の政府目標の達成や、我が国の国際競争力の強化等の中長期的観点から、首都圏空港の機能強化は必要不可欠。



羽田空港機能強化

2020年3月29日から新飛行経路の運用を開始し、**国際線の年間発着容量を約4万回拡大**。



南風運用の割合
 約4割 (年間平均)
 南風時新経路の運用時間
 15:00~19:00
 (切替時間を含むため、
 実質3時間程度の運用)

成田空港機能強化

2028年度末目途の完成に向け、**C滑走路の新設等の機能強化を進める**。これにより、**年間発着容量50万回化を実現**。

